

第 1 期 平成 18 (2006) 年度

天川村山癒(やまゆ)の里基金
報告書

奈良県天川村

1 社会投資家である寄附者や村内外のみなさまへ

みなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配、ご支援をうけ賜り、厚くお礼を申し上げます。ここに、天川村山癒(やまゆ)の里基金(以下、基金)の第1期(平成18年度)の報告をさせていただきます。

この基金の仕組みは、村が提示した政策メニューの中から寄附者の方々が寄附金で選択することから、有権者が政治家に投票(選択)する選挙に例えて、「寄附による投票」と呼ばれています。寄附者の社会的なニーズを寄附金という形で汲み取り、政策に反映させようとするものです。この意味において、寄附者は「もう一人の投票者」であると同時に公益(パブリックベネフィット) 社会的利益を受け取ろうとする「社会投資家」とも言えるでしょう。

この通称「寄附による投票条例」の提唱者である寄附市場協会によると、天川村が全国で13番目の導入となりました。天川村では、平成18年度において21万円の寄附をいただきました。今後さらにPRの強化に努めると共に、寄附者という「社会投資家」の資金を役立てて、「森林整備」や「景観の保全」さらに「むらづくり」に取り組んで参りたいと考えております。

全国的には「平成の大合併」を経て、「小さな村」が消えていきました。天川村は人口約1,800人の小さな村として、どのように自立していくかが課題となっています。この課題にあらゆる対策を講じて、対処する方針ですが、今後も厳しい村政を余儀なくされるものと思われまます。しかし、課題を克服して、寄附を通じた新たな地方自治のひとつのモデルを確立すべく努力してまいり所存であります。

みなさまにおかれましては、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を受け賜りますよう深くお願い申し上げます。

平成19年4月

天川村長 車谷重高

2 寄附の概況

第1期は、総額210,000円(15件)で12人からの寄附の申し込みがありました。

また、寄附金を普通預金で運用した結果、43円の運用益が生じ、基金残高は210,043円となっています。(尚、運用益については、処分段階で政策メニュー毎に按分する方針です。)

政策メニュー別では、「(自然)天川村こころ癒される豊かな森を守る事業」が155,000円(8件)、「(文化)社会的・文化的景観の保全事業」が15,000円(3件)、「(人)守り・守ってきた住民むらづくり事業」が10,000円(1件)となっています。この他、「指定なし」が30,000円(3件)でした。

地域別では、村内が160,000円(9件)村内を含まない奈良県内が20,000円(3件)などとなっています。

個人・団体別では、個人が190,000円(13件)団体が20,000円(2件)となっています。

寄附額別では、1万円が11人と最も多く、10万円が1人となっています。

1件当たりの平均額は14,000円、1人当たりの平均額は17,500円となっています。

3 寄附の処分

当該年度は、寄附財源を事業化する「寄附の処分」は行っていません。

4 寄附のデータ

(1) 月別

(金額：円、人数：人)

	(自然)豊かな森を守る事業		(文化)景観の保全事業		(人)住民むらづくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	10,000	1	0	0	0	0	0	0	10,000	1	1
8月	15,000	2	5,000	1	10,000	1	0	0	30,000	4	3
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	5,000	1	5,000	1	0	0	10,000	1	20,000	3	2
12月	100,000	1	0	0	0	0	20,000	2	120,000	3	3
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	5,000	1	0	0	5,000	1	0	0	10,000	2	1
3月	20,000	2	0	0	0	0	0	0	20,000	2	2
合計	155,000	8	10,000	2	15,000	2	30,000	3	210,000	15	12
運用益	32	-	3	-	2	-	6	-	43	-	-
基金計	155,032	-	15,003	-	10,002	-	30,006	-			

注1) 1回の寄附で複数の用途を指定する方があるので、各用途の件数の和は人数と一致しません。

(2) 地域別

(金額：円、人数：人)

	(自然)豊かな森を守る事業		(文化)景観の保全事業		(人)住民むらづくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
天川村	130,000	5	10,000	2	0	0	20,000	2	160,000	9	7
奈良県 (除く天川村)	5,000	1	5,000	1	0	0	10,000	1	20,000	3	2
広島県	10,000	1	0	0	0	0	0	0	10,000	1	1
香川県	10,000	1	0	0	10,000	1	0	0	20,000	2	2
合計	155,000	8	15,000	3	10,000	1	30,000	3	210,000	15	12
運用益	32	-	3	-	2	-	6	-	43	-	-
基金計	155,032	-	15,003	-	10,002	-	30,006	-			

注) 1回の寄附で複数の用途を指定する方があるので、各用途の件数の和は人数と一致しません。

(3) 個人・団体別

(金額：円、人数：人)

	(自然)豊かな森を守る事業		(文化)景観の保全事業		(人)住民むらづくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
個人	155,000	8	15,000	3	10,000	1	10,000	1	190,000	13	10
団体	0	0	0	0	0	0	20,000	2	20,000	2	2
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	155,000	8	15,000	3	10,000	1	30,000	3	210,000	15	12
運用益	32		3	-	2	-	6	-	43	-	-
基金計	155,032	-	15,003	-	10,002	-	30,006	-			

注) 1回の寄附で複数の用途を指定する方があるので、各用途の件数の和は人数と一致しません。

(4) 寄附額別

(単位:人)

	個人	団体	不明	計
10,000	9	2	0	11
100,000	1	0	0	1
合計	10	2	0	12

(5) 個人の寄附者の方々

(受付順)

氏名	森林	景観	むらづくり	未指定	合計
木村 準二	10,000	0	0	0	10,000
森岡 太美行	5,000	5,000	0	0	10,000
三枝 武博	10,000	0	0	0	10,000
谷岡 宏信	0	0	10,000	0	10,000
大西 房次	0	0	0	10,000	10,000
H.K.	5,000	5,000	0	0	10,000
岡村 恵由	100,000	0	0	0	100,000
M.H.	5,000	5,000	0	0	10,000
M.I.	10,000	0	0	0	10,000
M.M.	10,000	0	0	0	10,000

(注) 氏名等の個人情報の掲載については、ご本人に了解を得ています。そうでない場合は、匿名としました。

(6) 団体の寄附者の方々

氏名	森林	景観	むらづくり	未指定	合計
天川を学ぶ会洞川支部	0	0	0	10,000	10,000
任意団体 I	0	0	0	10,000	10,000

(注) 匿名を希望された任意団体は匿名としました。

(7) 寄附者からのメッセージ(一部掲載)

- 寄附を気軽にしやすくする為、観光案内所などで受付出来たらとおもいますが。(天川村・個人)
- 大変な事業だと思いますが頑張って下さい。(奈良市・個人)
- 一口ですがお役立て下さい。(奈良市・団体)
- 頑張って下さい。(天川村・個人)

5 政策メニューリスト

(1) (自然) 天川村こころ癒される豊かな森を守る事業

天川村の森林の保育・間伐を推進し、その機能を有効的且つ継続的に発揮できる森づくりを進めます。

森林の荒廃を防ぐために、未立木地や伐採跡地への広葉樹の植栽を実施し、環境保全と景観維持を目指します。

動物等の食害による森林被害への予防対策を実施しています。

森林をフィールドとした自然学習教育、洞川エコミュージアムセンターの自然体験教室など自然とふれあう事業の実施、また森林環境保全に有効となる情報発信も行っています。



(2) (文化) 社会的・文化的景観の保全事業

貴重な財産・資源である道等の文化遺産を考慮しながら整備計画を作成し、登山道（大峯奥駈道等）・遊歩道（みたらい渓谷遊歩道等）の整備を実施しています。

歴史的建造物等の維持保全を推進しています。

利用者の利便や安全を考慮した、案内板・誘導板等のサインの充実を目指しています。

歴史環境と自然環境の保全のためのPR活動を実施します。

(3) (人) 守り・守ってきた住民むらづくり事業

過疎化・高齢化が進む本村においては、細やかな保健・医療・福祉サービスの維持と向上のため取り組みを行い、また皆が社会参加できる健康と福祉の生きがいのある村づくりを目指しています。

観光地でもある本村では、村民のみなさんに声をかけ昔ながらの料理や民芸品の掘りお越しを行い、地域独自の特産品として開発を行いながら観光交流の促進を行います。

廃校舎等を活用して企業誘致や起業を促進することにより、過疎化に歯止めをかけるための雇用の確保を目指します。

増え続ける空家の有効活用をすることにより、天川村のすばらしい歴史と自然環境をPRし、転入者の受入を目指します。

申し込み方法

寄附金のお申込みは、役場から送付する「払込取扱票」に寄附金の使い道や住所やお名前等の必要事項をご記入いただきまして、最寄の郵便局の窓口からお振込み下さい。

寄附申込表・返信用封筒・振込用紙は役場からお送りします。

寄附申込を希望される方は下記までご連絡下さい。なお、ホームページからも申込できます。

(<http://www.vill.tenkawa.nara.jp/about/yamayu/index.html#about>)

寄付金の額

1口10,000円を基本とし、何口でも受け付けます。

10,000円以下の金額も受け付けます。

問い合わせ先

天川村山癒の里寄附金に関するお問合せは、天川村役場地域政策課までお願いいたします。

〒638-0392 奈良県吉野郡天川村大字沢谷 60 番地

Tel : 0747-63-0321 Fax : 0747-53-0329

E-mail : chiikiseisaku@vill.tenkawa.lg.jp

監修

寄付市場協会 会長 渡 辺 清